☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう!市民のチカラ!』

○第104回:2024年2月25日(日)

○ゲスト: Sott Sott (ソット ソット)

代表 横澤 祥子(ヨコザワ サチコ) さん

写真:横澤さん

放送内容

今回の放送では、Sott Sott 代表・横澤祥子さんをゲストにお招きしました。横澤さんには今回、Sott Sott で取り組んでいる「居場所づくり」の活動内容や、活動への思いについてお話しいただきました。

◆ Sott Sott って、どんな団体?

Sott Sott は、働くことに悩んでいる、また自宅にこもりがちな方が、外へ出て他者と知り合い、交流する機会を持っていただく居場所づくりに取り組む市民団体です。今年度は、市民参加型まちづくり 1%システム(スタート部門)に採択され、定期的な居場所づくり事業を行っています。

◆ 活動を始めたきつかけは?

Sott Sott は、今年度で結成3年目の団体です。横澤さんご自身が10代の頃から抱いていた「就職や進学でつまずき、社会とつながりのない人が、集まって交流できる場があれば良いのに」という思いが形となり、活動が始まりました。最初の活動は、場所と時間だけを決め、集まった利用者が各々の好きなことをして過ごすという「居場所たんぽぽ」でした。この取り組みは現在も行っており、利用者は塗り絵をする人、手芸やこぎん刺しをする人、読書をする人など本当に様々ですが、そこで利用者同士が共通点を見つけたり、互いの趣味に興味を持ったりすることで、交流が生まれているそうです

●

◆ 誰でも集まれる居場所づくりを!

Sott Sott では「居場所たんぽぽ」のほかにも、お気に入りの漫画を持ち寄って読む「Sott Sott の漫画部」や、弘前公園をみんなでお話ししながら散歩する「お散歩てくてく」など、利用者同士が交流を図ることができる、様々な居場所を提供しています。また、Sott Sott が提供する居場所には、参加条件・対象が明確に設定されていません。そのため、他者との交流機会を求める人だけでなく、活動に賛同していただける人なら誰でも参加できる、というオープンな場であることも特徴です(漫画部の活動のために、自宅で眠っている漫画本を貸していただける方など、ご協力いただける方もお待ちしています。

来年度の事業を色々考えている中で、「利用者みんなが輝けるイベントを作っていきたい」、 と話す横澤さん。新年度どんな取り組みが展開されるのか、今からとても楽しみです

○